

目 て み よう

ヒト

の 脳

と



参加費
無料

令和
8年 3月26日(木)

見学/午前 10:30-12:00
講演会 13:30-15:00
見学/午後 15:30-17:00

「世界脳週間」は、脳科学の重要性を広く社会に訴える世界的キャンペーンです。日本でも、脳の最先端研究を実施している10以上の研究機関が、科学研究の将来を担うべき学生を対象に、最先端の脳研究をわかりやすく紹介し、脳と心の科学に興味を持ってもらおうと、研究室・実験の公開と講演を予定しています。

当新潟大学脳研究所においてもこの趣旨に沿って、3月26日(木)に「見てみようヒトの脳と心」という題の研究公開と講演を企画しましたので、学生の皆さんに積極的に参加していただければ幸いです。

代表 新潟大学脳研究所長 松井 秀彰



お問い合わせ先

新潟大学脳研究所
事務室 共同利用係
〒951-8585
新潟市中央区旭町通1-757
TEL 025-227-0565 FAX 025-227-0507
noukyoudo@adm.niigata-u.ac.jp
<https://www.bri.niigata-u.ac.jp/>

主催 NPO法人脳の世紀推進会議 / 新潟大学脳研究所

後援 新潟県教育委員会

Illustration generated with Adobe Firefly

会場 → 新潟大学脳研究所

対象 → 高校生および大学生

開催内容

○ 講演会 13:30-15:00 旭町総合研究実験棟(統合脳機能研究センター) 6F 中田記念ホール

脳研究所長挨拶

松井 秀彰 教授(新潟大学脳研究所長)

講演 ドーパミン:やる気・快感・依存をつくる脳の化学物質

笹岡 俊邦 教授(動物資源開発研究分野)

講演 頭蓋骨を透明にして、生きた脳を覗いてみよう

田井中 一貴 教授(システム脳病態学分野)

○ 研究室見学 午前の部 10:30-12:00 午後の部 15:30-17:00 各分野の研究室

		参加上限
		午前 午後
1 脳の中の宇宙を覗いてみよう	システム脳病態学(田井中研)分野	- 6名
2 脳の神経回路を可視化する	システム脳病態学分野(上野研)	- 8名
3 ゲノムの進化から脳の病気を知る	システム脳病態学分野(進化脳病態)	- 5名
4 脳腫瘍に対する近赤外光免疫療法	脳神経外科学分野・腫瘍病態学分野	- 5名
5 病から始まる脳研究を見てみよう	脳神経内科学分野・分子神経疾患資源解析学分野	- 10名
6 脳を視る最先端技術	統合脳機能研究センター	5名 5名
7 遺伝子で迫る認知症の謎	遺伝子機能解析学分野	6名 -
8 脳の働きを解明するマウスの魅力	動物資源開発研究分野・モデル動物	5名 5名
9 脳の病気の起源	脳病態解析分野	- 10名

お申込み、
見学内容の詳細は
こちらから



参加申込方法

下記QRコードのウェブページから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力してお申し込み下さい。

※先着順での受付となります。

※定員を超えるお申込みがあった場合、講演のみのオンライン参加となる場合があります。あらかじめご了承ください。

申込期間

2月10日(火)から2月27日(金)まで

https://www.bri.niigata-u.ac.jp/events/brain_mind/002386.html 脳研